



聖日礼拝プログラム

今週のみことば

司会者 渡邊貞雄師

ONLINE礼拝

讃美★新195	イエスの許に	—	同
主の祈り		—	同
讃美★新177	われに來よイエス君よ	—	同
交読詩篇	145:1~16	—	同
祈禱			渡邊頼子師
聖書	マルコ10:13~16		司会者
説教	「子どもを祝福する主」		渡邊貞雄師
献頌	金★新474 主がわたしの手を		個人個人で
祝	栄新63 父、御子、御靈の		(起立) 一同
			★印。=全節朗読

報告 司会者
 受=なし / 操=渡邊師 / A=なし / 報=牧師

〒515-0044 三重県松阪市久保町1445-7 COG 松阪キリスト教会
 TEL 0598 (29) 1780 主任牧師 渡邊貞雄
 FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊頼子

2022年2月20日 VOL. 45-08 No. 2364

URL <http://matukyo.com/>
 Email sadao@mctv.ne.jp

ご報告・消息欄

- ▼ 今朝もコロナのために、それぞれの場所を聖なる所としたオンライン礼拝となります。
- ▼ 今年の「一歩前にある恵みカード」は、どうでしょうか。主に語られた「みことば」を、日々の歩みの中で「にれはみ」続けましょう。
- ▼ 来週27日(日)の礼拝後に「教会

- 来週礼拝マルコ10:46~52
- 主 題「バルテマイの癒し」

まことに、あなたがたに言います。子どものように神の国を受け入れる者でなければ、決してそこに入ることはできません。

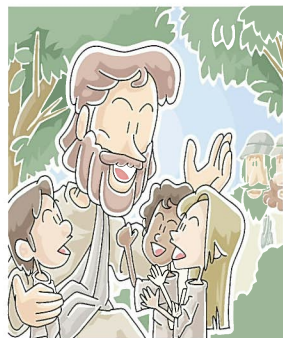
マルコの福音書一〇・一五



総会」が持たれます。感謝し新しい年度の祝福のスタートとなるように。

- ▼ 今週23日(水)は祝日ですので、定例祈禱会はおやすみとなります。

- ▼ 明日21日(月)は、総会前の最後の定例理事会(ZOOM)、お祈りを。



にれ はみ

2022年2月13日
聖日礼拝
マルコ9：2～13
「栄光に輝いた主」
説教 渡邊貞雄 師



ここは高い山(ヘルモン)での、主イエスの姿変わりの出来事です(2)。

I、見たものは何か？

弟子たち3人は、主イエスの変貌を目撃した。それは臨在の雲と白く輝く主イエスと、エリヤ(預言者)とモーセ(律法)と会話する光景でした。息を呑む迫力の中での会話は主のご最期(十字架)の話でした(ルカ9：30)。

主は大工の息子だが、これが神の子の真の姿。主はそのお姿を弟子たちに、ちらっと垣間見せて下さったのです。

変貌とは「根本的に変化する」の意味です。真の神の子の姿がここで示され、弟子たちが十字架に向かう時の不安を払拭し励まされたのでした。

II、聞いたものは何か？

それは天の父なる神の「これはわたしの愛する子。彼の言うことを聞け。」(7)でした。父なる神は今も主イエスを愛され批准され、恐れず主イエスの声に聞き従うようにとの励ましでした。

私たちは文明の発達した中で、耳や心に届くものが異常に多いことに驚く。

それとは裏腹に心に届けられる、霊的なものはなんと少ないことか。神様の声が絶えず届けられますように。

私たちには助言者を必要だ。聖書が語り出し、この高貴なイエス様が語ることに心を向けて、深くご聖霊が届けられる恵みを期待して歩めますように。

III、感じたものは何か？

恐怖の中から彼らが目を上げて見回すとイエスだけだった。先程の驚く光景は消え去り、元の静けさに戻っていた。「もはや」(8)とは残念とのニュアンスだが、続く「だれも見えなかった」は「何も見えない。ただイエスだけを見る」の意味。私たちが目を注ぐべき方は、このイエスの声だけで十分なのではないだろうか。

神は私たちに最善の計画を与え、信頼し歩むように語られ、激しい変化の中で私たちに最善をもたらされる。

幼虫は蝶となるが私たちも変貌する。「主の栄光を鏡に映すように見つ、栄光から栄光へと主と同じ形に変えられていきます」(IIコリント3：18)。